

(別紙4(2))

事業所名 多機能ホームながつる グループホーム

作成日: 令和 2年 2月 4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	自治会を含めた地域との関わりをもつ職員が限定されており、職員全体がその意義理解をしたり、機会を得られる状況にない。	介護職員全体が、地域との関わり機会を得ることで、地域の中にある施設という認識をもつことができる。	①介護職員が推進会議に参加できる体制にする ②地域行事の調整にスタッフが介入する体制をとる	12ヶ月
3	21	月間計画に基づいたレクリエーションは行われているが、個人ごとのレベルに応じた内容になっていない。	個々人のレベルに応じた小集団を作り、その単位で行うレクリエーションも盛り込む。	①利用者様の意見も取り入れたレクリエーションプログラムを企画・実施する。	12ヶ月
3	48	毎日のレク実施をしているが、屋内活動が中心となり、戸外刺激が不足している。	戸外での散歩・外気浴を習慣化できる。	①レク活動の内容と、日中業務の再検討をする ②施設敷地内の外気浴スペース環境を整える	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。